

2026年度(令和8年度)安全運転研修等予定表(前期)

ニュー飛騨観光バス株式会社富山営業所

| | 指導監督指針および法令で定められた内容準拠 e-ラーニング(オンライン研修) | 目標とすべき知識・技能 | 安全運転スローガン (社員応募) | 部内研修等 | その他 |
|----|---|---|--|---|--|
| 4月 | (1)事業用自動車を運転する場合の心構え 安全講座1 バスを運転する場合の心構え | プロのバスドライバーとして、バスの社会的役割その責務を理解し、他の模範となる運転マナーおよび運転技術を習得している。また、直近に発生したバスの交通事故等の情報についても理解し、高い安全意識を持っている。 | 目視確認の徹底で事故防止。 安全確認の基本は、「目視」です。自分の目で見て、安全確認。この基本動作を徹底しましょう。 | ①安全マネジメント会議 令和8年度における「安全方針」や「安全重点目標」の内容および設定数値の概要等 富山営業所所長 (統括運行管理者) | 春の全国交通安全運動 交通ルールを知る・守る。 安全・安心の第一歩 (令和8年4月6日～4月15日) 新入学(園)期における 交通事故防止 |
| | (1) バス事業の社会的役割 (2) バスによる交通事故発生状況 (3) 模範となる運転者としての心構え | | | | |
| 5月 | (2)事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項 安全講座2 バスの運行の安全、乗客の安全を確保するために遵守すべきこと | 道路交通法はもちろんの事、道路運送法などバス運行に関する法令および日常点検の目的および点検方法について習熟している。また、点呼の目的、重要性についても理解している。 | 交差点、信号青でも、左右確認。 青は、あくまでも進入しても良いと言う意味。安全までは保証しません。青信号でも左右の確認を習慣づけましょう。 | 「バスジャック統一対応マニュアル」に基づく対応方法 富山営業所所長 (統括運行管理者) | 自転車安全利用の 推進重点月間 エコドライブ宣言(自社取組み) |
| | (1) バス運行に係る法令 (2) 日常点検 (3) 点呼 | | | | |
| 6月 | (3)事業用自動車の構造上の特性 安全講座3 バスの構造上の特性 | 大型バスの構造および特性を理解している。特に内輪差の危険性を理解し、内輪差による巻き込み事故を防止するための安全確認や操作が習慣として身につけている。 | 安全運転は、自身の健康管理から！ 自分自身の健康は自らが管理し、守る！万全の体調で気持ちよく乗務しましょう。 | 実際のバス車両を使用した 「日常点検」のしかた 富山営業所 整備管理者 | 不正改造を「しない」「させない」 不正改造車排除強化月間 (令和8年6月1日～6月30日) 富山県高齢者事故防止 「たっしやけ 気づけらエ」運動 |
| | (1) バスの特性に合わせた運転 (2) バスの内輪差(1) (3) バスの内輪差(2) | | | | |
| 7月 | (4)乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項 安全講座4 乗車中の乗客の安全を確保するために留意すべき事項 | バス車内で発生する事故の危険性を認識し、事故を防止するための安全確認や操作ができる。また、集中豪雨や地震などの災害が発生した場合に安全を確保するための適切な対応を取る事が出来る。 | 「余裕ある運転」、それが名ドライバー 常に心に余裕を持った運転を心掛け、実行する。それが「名ドライバー」と言われる乗務員の流儀です。 | 健康診断 (乗務員1回目) 富山市医師会 健康管理センター | 夏の交通安全県民運動 「さわやかに夏を走ろう 北陸路」 (令和8年7月11日～7月20日) 飲酒運転の根絶重点月間 |
| | (1) 車内事故の防止 (2) 乗客の安全を守る (3) 災害発生時の対応方法 | | | | |
| 8月 | (5)旅客が乗降する時の安全を確保するために留意すべき事項 (14)ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転 安全講座5 乗客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項 | 転倒事故が多いとされる乗降時の危険性を理解し、注意喚起のための声掛けなど事故防止のための適切な対応をとる事が出来る。また、高齢者の身体特性を理解し、声掛けを含む適切な措置をとる事が出来る。 | 急がずに、心の余裕と安全運転 あらゆる状況に振り回されることなく、平常心を保った運転、それが安全運転につながります。 | 高齢利用者を想定した乗降時の実技研修。 (安全確保のための声掛けや誘導等) | 防災週間 (令和8年8月30日～9月5日) 夏季の輸送安全総点検の推進 |
| | (1) 乗降時の安全の確保 (2) 高齢者転倒の危険性 特別講座「坂道の走行について」 ドラレコ講座「No.1安全運転講座」雨天時の走行 高速道路 | | | | |
| 9月 | (6)主として運行する路線若しくは経路又は営業区域における道路及び交通の状況 (10)健康管理の重要性 (14)ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転 安全講座6 運行路線・経路における道路及び交通の状況 | 安全な運行に不可欠となる道路、気象情報など運行に関する情報の取得、その活用を理解している。また、ヒヤリハット情報を安全のための貴重なデータとして活用し、全社員が共有する事の大切さを理解している。 | ゆとりの気持ちで、しっかり安全確認。 気持ちに余裕のある時は、何となく運転に余裕を感じませんか？気持ちのゆとりは、安全運転に直結しています。 | 繁忙期前の車両総点検 (営業所所有車両の総点検) 富山営業所 整備管理者 | 秋の全国交通安全運動 (令和8年9月21日～9月30日) 防災の日 (令和8年9月1日) |
| | (1) 適切な運行経路選択の必要性 (2) 異常気象情報とそれに基づく対応 (3) ヒヤリハット情報の共有 特別講座「飲酒運転について考えよう」 ドラレコ講座「No.1危険予測講座」先が見えづらい道路状況 | | | | |

【関係法令】指導監督指針 旅客自動車運送事業運輸規則 第20条、第38条 ※入社経過年数に応じた研修および年齢に応じた研修を別途実施します。

2026年度(令和8年度)安全運転研修等予定表(後期)

ニュー飛騨観光バス株式会社富山営業所

| | 指導監督指針および法令で定められた内容準拠 e-ラーニング(オンライン研修) | 目標とすべき知識・技能 | 安全運転スローガン | 部内研修等 | その他 |
|-----|--|---|--|---|--|
| 10月 | (7)危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法 (14)ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転 安全講座7 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法 (1) 「見る」ことの重要性と限界 (2) 危険予測ポイント (3) 指差呼称と呼称運転 特別講座 「高齢ドライバーのための安全運転ポイント」 ドラレコ講座「No.2危険予測講座」交差点先の状況 | 錯覚などを含む人間の「目」の特性を理解し、それによって発生している事故内容を理解している。また、見えない危険を予測するためのトレーニングに参加するなど高い安全意識を持っている。 | 交通規則の遵守は、乗務員の使命。 交通規則をきちんと守る。それはお客様の安全を守る乗務員としての大切な使命です。 | ①安全マネージメント会議 (半期) 富山営業所所長 (統括運行管理者) | 富山県高齢者事故防止 「たっしやけ 気づけらエ」運動 |
| | (8)運転者の運転特性に応じた安全運転 (11)異常気象時における対処方法 安全講座8 運転者の運転特性に応じた安全運転 (1) 適性診断のねらい (2) 適性診断の種類 (3) 適性診断のテスト内容 (4) 適性診断結果の活用方法 特別講座 地震など大規模災害発生時の対応 | 適性検査の意義を理解し、診断結果を運転者自身の安全運行に活用することが出来る。大規模災害の際に、冷静かつ的確な対応をとる事が出来、乗客および運転者自身の安全を確保する事が出来る。 | スピード控えて安全運転、無事故で笑顔の帰庫。 安全運転を心がけて無事故で車庫に帰る。バスドライバーとして、この時の充実感を感じて下さい。 | ①「タイヤを正しい取扱い法」社内研修資料による座学。 ②タイヤチェーン装着研修 講師 富山営業所所長 整備管理者 | 3UP運動の推進重点月間 世界津波の日 (令和8年11月5日) |
| 12月 | (9)交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因並びにこれらへの対処方法 (12)非常用信号用具、非常口、消火器の取扱い (14)ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転 安全講座9 交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因とこれらへの対処方法 (1) 過労状態の常態化 (2) 過労運転の防止策 (3) 飲酒運転の危険性 (4) 飲酒運転に対する罰則 ドラレコ講座「No.4危険予測講座」動静不注視 | 過労や飲酒が身体に及ぼす影響を理解し、社員自身がこれらに対して高い関心を持っている。また、運転者自身が絶対に「飲酒運転」をしない強い決意を持ち、飲酒習慣のある運転者は酒に対する適切なセルフコントロールが出来る。 | 「交通安全」、それは社会の幸福です。 交通事故のないクルマ社会の実現。それは社会全体の幸福と言えます。 | 事故を想定した教育訓練(非常口、消火器、発煙筒、非常口の開扉および脱出用はしごの使用法など)、実際のバス車両を使用し、実技を中心とした研修を行い、実務能力の向上を目指す。 富山営業所所長 (統括運行管理者) | ①年末の交通安全県民運動 (令和8年12月11日～12月20日) 飲酒運転の根絶重点月間 ②年末年始自動車輸送安全総点検の推進 |
| | (10)健康管理の重要性 (14)ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転 安全講座10 健康管理の重要性 (10) 健康起因事故 (2) バスドライバーが注意すべき症状 (3) 健康管理のポイント 特別講座 改善基準告示(復習編) ドラレコ講座「No.5危険予測講座」防衛運転、「間合い」と「残心」 | 職業運転者として健康に起因する事故の危険性や健康管理の重要性を理解し、自身の適切な健康管理が出来る。また、2024年より実施された「改善基準告示」の内容を正しく理解している。 | 「ゆずり合い」、自分の命も守れます。 相手に対してゆずり合いの気持ちを持つことは、自分自身の安全も確保できる、「防衛運転」に結び付きます。 | 健康診断 (乗務員2回目) (事務職等) 富山市医師会 健康管理センター | 救命救急訓練 富山県バス協会 四季防災館 |
| 2月 | (13)安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法 安全講座11 安全性の向上を図るための装置を備えるバスの適切な運転方法 (1) 運転支援装置の過信は禁物 (2) 運転支援装置の誤った使い方 (3) 道路の最先端技術 | ヒューマンエラーをアシストするための各種安全装置を正しく理解し、装置に依存した運転や誤った操作の危険性を認識している。安全運行のための正しい安全装置の使用方法や活用を理解している。 | だろー運転 過信と油断が事故の元 自分に都合のいい運転をしてしまう「だろー運転」、その根底にあるのが「過信」と「油断」です。 | ①雪道実技研修 ②内部監査(監査チーム) | |
| | (7)危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法 (14)ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転 安全講座12 ドライバーレコーダーの記録を使用したヒヤリ・ハット情報等の自社内での共有 (1) 「左折時自転車巻き込み」 (2) 「雪道での漫然運転」 (3) 「先急ぎのヒヤリハット」 | ドライブレコーダーに記録されたヒヤリ・ハット情報を分析し、潜在する危険を認識し、その危険回避のための運転操作が出来る。ヒヤリ・ハット情報を全社員で共有する事の大切さを理解している。 | 「急ぐ」「焦る」、そんな気持ちが事故の元 焦る心、それが本来の自分の運転スタイルを狂わせてしまう元凶になります。常にこころの平静を保ちましょう。 | ①令和8年度中の事故発生状況の報告・反省・改善点 ②次年度安全スローガンの応募 富山営業所所長 (統括運行管理者) | 3UP運動の推進重点月間 「リスク管理をあらためて再確認」 富山県原子力防災訓練 「車両火災予防運動」 |